

黒松内岳(740.0m)

(遊楽部岳、明日、荒天のため代替え山行)

平成 30 年 6 月 30 日(土)

CL 山岸

A 班 L 藤木(晴) 早川(新人) 笹山 渡邊

B 班 L 小山内 及川 酒井 及川 門馬 栗山

八重樫

以上 11 名

7:05 伊達道の駅 8:25~8:50 黒松内岳登山口
10:00 528m ピーク 11:30~12:10 黒松内岳山頂
13:20 迂回路分岐~迂回路へ~
13:45~14:00 黒松内岳登山口 途中入浴
16:40 伊達道の駅

今回、山行リーダーをされた山崎氏、大変苦労されたと思う。週間天気予報から前日の天気予報は降水確率 60%、それでも、今日は唯一降水確率が低い。

急遽、泊りがけ遊楽部岳山行は中止、黒松内岳に登ることになった。

朝起きてテレビで天気予報を見ると、降水確率 10%、目を疑ったが久しぶりに山登りができるのがうれしい。

伊達道の駅から出発して、黒松内岳の林道に入る、道が泥だらけになっていて、ブルが聖地をしていた。大雨の影響か車には申し訳ない事、洗車が必要。背より高いウド林を抜け登山口に到着。

準備体操をして登山開始。



気温が高い湿度も高い北海道も梅雨の季節、初めの急登でどっと汗が出る。夏が大好きな私にとって心地よい暑さ風は涼しく感じる。いつも、元気な人がこの天候についていけない事はよくあること。



登山道は倒木が多くて前回、登山したとき倒木はなかった。天候は山の様相を変える、昔行ったから今回も大丈夫ということにはならない。事前に調べたほうがいい。

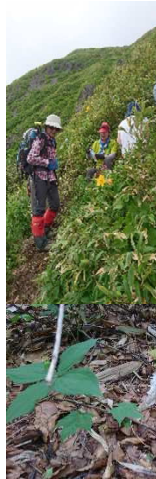
山頂直下の急登はあれていた。途中、エゾカンゾ

ウの花に目をとめ。慎重に登っていく。歩いているうちに山頂に着いた。

山頂で昼食、会員の手料理をおいしくいただきました。

山頂からは大平山、日本海、太平洋を望むことができた。残念ならら羊蹄山は雲に隠れ見えません。

下山は、直下の急登に設置されたロープをつかまりながら慎重に下り。



わずかに残るタケノコを採取。迂回路に回り、ギンリョウソウの咲くトラバースぎみの登山道を慎重に歩き下山。入浴は黒松内温泉、行ってみれば10月まで改修工事のため休館だった。急きょ、豊浦しおさいに変更して向かう、急に左折、下りてみれば水の森という飲料水の工場駐車場に停車、無料の湧き水で乾いた喉を潤し、温泉で登山の汗を流して、伊達道の駅へ。

リーダー、運転手、会計担当の方々、とても楽しい山行でした。これからもよろしくお願いします。

記録 渡邊



頂上直下の下り、ここからロープが設置されている



黒松内岳山頂